

平成30年11月6日

総務環境常任委員会 委員長報告

総務環境常任委員会の所管する部等は、企画部・総務部・農業委員会・建設部・危機管理室・会計管理者・選挙管理委員会・監査委員・公平委員会・固定資産評価審査委員会・上下水道部・他の常任委員会に属さない事項です。

【委員の紹介】

写真の上段左側から

西川政晴委員、待鳥美光委員、安保友博委員、吉村豪介委員、
小嶋智子委員、齊藤秀雄委員、齊藤克己委員

写真の下段左側から

赤松祐造委員長、熊谷二郎副委員長

以上9名



本委員会に付託された案件は、次の通り、議案10件、陳情2件です。

件 名	表決の状況
議案第45号 和光市民文化センターの管理を行わせる指定管理者の指定について	全会一致
議案第46号 和光市税条例等の一部を改正する条例を定めることについて	全会一致
議案第47号 和光市都市計画税条例の一部を改正する条例を定めることについて	全会一致
議案第48号 和光市手数料条例の一部を改正する条例を定めることについて	全会一致
議案第51号 平成30年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第2号)	全会一致
議案第55号 平成30年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	全会一致
議案第56号 平成29年度埼玉県和光市一般会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数
議案第60号 平成29年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致
議案第61号 平成29年度埼玉県和光市水道事業決算の認定及び剰余金の処分について	全会一致

議案第62号	平成29年度埼玉県和光市下水道事業決算の認定及び剰余金の処分について	全会一致
陳情第2号	条例の改正及び資産課税の軽減に関する陳情	賛成多数で趣旨採択
陳情第3号	和光市におけるパートナーシップの公的認証および性的少数者に関する諸問題への取り組みに関する陳情	全会一致で採択

【本日の報告】

本日は、総務環境常任委員会に付託された議案のうち、平成29年度の決算審査の中から質疑と答弁をいくつかご紹介して、委員会の報告とさせていただきます。

●議案第56号 平成29年度 埼玉県和光市 一般会計 歳入歳出決算

《歳入》

【市税】～市たばこ税～

主な質疑と答弁

質問 年々喫煙者数が減っているが、これは他の行政区でも似たような現象が起きているのか。

答弁 全国たばこ喫煙者率調査では、毎年、喫煙率は減少傾向で平成29年は18.2%、平成30年5月時点ではさらに下がり、17.9%ということで、3年連続過去最低の状況が続いています。

【寄附金】～一般寄附金～

主な質疑と答弁

質問 目的を書いて寄附をされた場合、その目的に準じてこの寄附金は使われているのか。寄附者に対して、報告をしているのか。

答弁 希望を勘案した上で支出しています。報告については、ホームページでこのように使ったということを必ず報告しています。



《歳出》

【総務費①】～企画費～

主な質疑と答弁

質問 外環ふたかけ上部利用について、委託料 50 万円が支出されなかったということだが、これは平成 29 年度において、このふたかけ業務に関するの事業は一切行われなかったということか。

答弁 外環ふたかけ上部の活用に係る技術資料作成業務委託ということで、この業務は東日本高速道路株式会社で行っていた、ふたかけ部分の耐震構造の分析の結果を踏まえて行う予定でしたが、そこがはっきりしなかったために発注ができませんでした。

【総務費②】～広報広聴費～

主な質疑と答弁

質問 広報わこうについて、1 部当たりの単価は、発送費を含めてどれぐらいの単価になっているのか。

答弁 配布業務委託は、1 部当たり単価 13 円、作成業務委託は単価 24.75 円で、1 部当たり約 37.75 円となっております。

【総務費③】～収納費～

主な質疑と答弁

質問 コンビニ収納代行業務委託料について、コンビニで納めている件数が増加傾向だが、件数と比率を伺う。

答弁 平成 29 年度の総収納件数が 16 万 3,077 件、そのうちコンビニ利用が 6 万 8,683 件、総件数のうちコンビニを利用した方が 42.12%で、前年度より 0.52%増加しています。

【総務費④】～市民相談費～

主な質疑と答弁

質問 女性相談は、評価として、継続していく必要ありということで、そのまま継続すると受けとめて良いか。

答弁 行政としての必要性を強く認識したところ です。継続していきたいと考えています。

【清掃費】～ごみ処理費～

主な質疑と答弁

質問 燃やすごみの搬入量が若干ふえたということだが、市民 1 人当たりのごみは、平成 28 年度に比べて増えているのか。

答弁 平成 29 年度の 1 人 1 日当たりのごみ量は 753 g、平成 28 年度が 755 g ですので、若干減量しています。1 人当たりの量が減っているというのは、リサイクル率が平成 28 年度は 28.81% だったのに対し、平成 29 年度は 30.86% でリサイクル率の向上が要因と思われます。

【農林水産業費】～農業費～

主な質疑と答弁

質問 農地転用の面積はどの位か。

答弁 平成 29 年度の転用面積は 4 万 6,530 ㎡です。

【土木費】～交通安全対策費～



主な質疑と答弁

質問 交通安全施設整備で使用料及び賃借料、物品等借上料で不用額が出ているが、これは入札の差金なのか。内容を伺う。

答弁 こちらの物品等借上料のLED街路灯賃貸借は、平成 29 年 6 月に入札を実施し、設計額が 2 億 972 万円だったものが、落札額は 9,166 万円となり、不用額が発生したものです。

●議案第 60 号 平成29年度 埼玉県和光市 和光都市計画事業 和光市駅北口 土地区画整理事業特別会計 歳入歳出決算

主な質疑と答弁

質問 駅北口土地区画整理推進の公有財産購入で、5,570 万円強で土地購入しているが、これは平成 29 年度の財産購入としては計画どおりだったのか。

答弁 公有財産購入費は、地区内の減歩率の緩和を目的として和光市土地開発公社が土地を購入して、その償還分に対しての支出ということになっており、平成 29 年度元金利子を含めた支出を計画どおり支出しています。

●議案第61号 平成29年度 埼玉県和光市 水道事業決算の認定
及び剰余金の処分



主な質疑と答弁

質問 今後、設備費用で更新、あるいは老朽化の対策等をして、給水原価、県の県水の単価等も見込み等を含めて、今後の逆ざやについてはどのように考えているか。

答弁 市の給水が県の水に依存している部分は大きいですから、この単価によって料金等の改正も考えていかなければいけないと思っております。今のところ、平成32年度までは現在の61.78円という金額で据え置かれています。

●議案第62号 平成29年度 埼玉県和光市 下水道事業決算の認定
及び剰余金の処分

質問 水洗化人口が727人増加、処理水量も前年度より23万504?増加しているが現状をどう考えているのか。

答弁 区画整理の関係で住宅がふえている状況、このように人口727人というふうな形で使用している方がふえてきているという傾向は、しばらく続くものだと分析をしています。

以上 ご報告致しましたが審査の主な内容と採決の結果の詳細については、委員会記録をご参照ください。